

事務流通通信(5月)

第1号

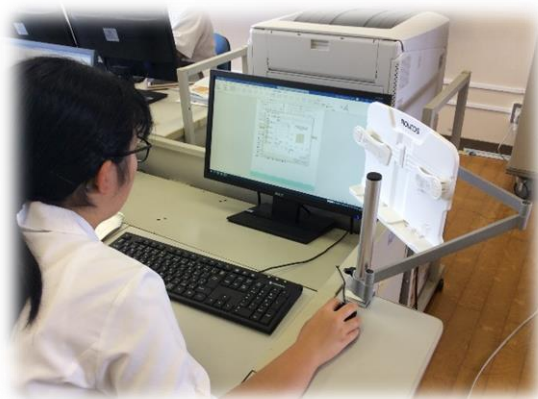
令和6年6月11日(火)

文責：吉村 翔

アビリンピック出場に向けて(2、3年生)

先月に引き続き、2、3年生は7月に行われる「第46回長崎県障害者技能競技大会(アビリンピック長崎大会)」に向け、練習に取り組んでいます。

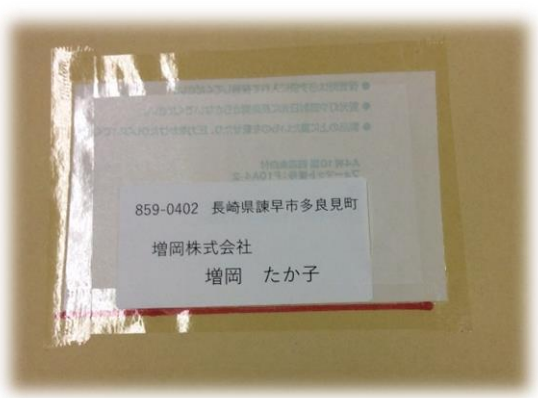
ワードプロセッサ競技へ参加予定の生徒は、正確性とスピードの両立という課題があるため、一つ一つの作業を確認し、効率良く取り組めるように工夫をしながら練習に取り組んでいます。



オフィスアシスタント競技へ参加予定の生徒は、2つの課題があります。

1つ目は、宛名シールをしわや破れがなく、汚さないように封筒に貼るという課題です。

対策として、しわがでないように封筒に宛名シールを貼る時に中央から端に沿って貼るということ、宛名シールが破れないよう、宛名シールを持った際、あまり力を入れずに持つて貼るということ、汚さずに貼るために毎回、宛名シールを変えるなど、3つの工夫をして、取り組んでいます。



2つ目は、A3用紙を半分に折る時に折り目がずれてしまうという課題です。
対策として、角を合わせて少しだけ折り目を付けて、角を抑えながら折るというように工夫をして、取り組んでいます。

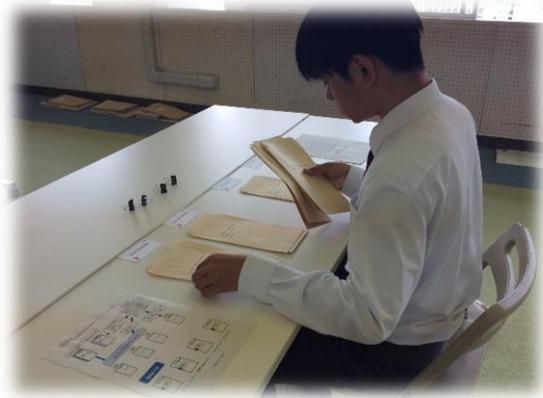


また、今年からオフィスアシスタント競技には、社内郵便物仕分け作業という新しい種目が加わりました。

この競技は、不規則に組み合わせられた封筒を、表記や宛名等を見て、部署ごとに仕分けるという作業です。

現在生徒たちは、10分間で150枚の封筒を仕分ける練習をしています。

最初は、制限時間内に仕分けることができませんでしたが、繰り返し集中して取り組み続けることで作業に慣れ、今では制限時間内に全て仕分けることができています。



本番まであとわずかとなりました。

残りの時間を無駄にせず意識して練習に取り組んでいけるよう、指導を行う予定です。